

1. 指定管理者名	公益財団法人多治見市文化振興事業団
2. 指定期間	令和3年 4月 1日 ~ 令和8年 3月31日
3. 業務の範囲	(1) 三の倉市民の里の施設及び設備の維持管理に関すること。 (2) 三の倉市民の里の利用許可及び市内施設の受付業務に関すること。 (3) 人と自然とのふれあいのなかで、青少年の健全育成を図るとともに、広く市民の生涯学習を推進するために必要な事業の運営に関すること。

4. 採点表		評価項目	細目	配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)	分析、評価、指示等	得点	
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5	平均値比 105%以上:5点、105%未満～95%:4点 95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点 ※95%未満がコロナの影響によるものと認められる場合は一律4点とする。	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 ①指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 ②2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) ③新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により①、②によることが不相当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値 平均値比(49%)=利用率(17.5%)÷35.5%(上記①適用)	85%未満:2～0点 ただし、コロナの影響を考慮する。	平均値比(%)=(R3年度実績)÷(前指定管理期間の実績平均値) 本館A:16.9% (平均値比 50.0% = 16.9% ÷ 33.8%) 本館B:14.0% (平均値比 42.6% = 14.0% ÷ 32.8%) 本館C:14.5% (平均値比 43.8% = 14.5% ÷ 33.1%) 本館D:13.0% (平均値比 41.0% = 13.0% ÷ 31.7%) ログA:23.2% (平均値比 59.0% = 23.2% ÷ 39.3%) ログB:20.8% (平均値比 48.1% = 20.8% ÷ 43.2%) ログC:20.3% (平均値比 51.1% = 20.3% ÷ 39.7%)	4点
			②利用人数	5	平均値比 105%以上:5点、105%未満～95%:4点 95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点 ※95%未満がコロナの影響によるものと認められる場合は一律4点とする。	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 ①指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 ②2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) ③新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により①、②によることが不相当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値 平均値比(98%)=利用人数(延べ30,497人)÷31,251人(上記(1)適用)	105%未満～95%:4点	平均値比(%)=(R3年度実績)÷(前指定管理期間の実績平均値) 宿泊(本館・ログ):1,454人(平均値比 26.7% = 1,454人 ÷ 5,426人) 学習棟:1,044人(平均値比 87.9% = 1,044人 ÷ 1,187人) 専用利用(本館・ログ):960人(平均値比 52.3% = 960人 ÷ 1,835人) 日帰り利用(BBQ場専用など):265人(平均値比 17.0% = 265人 ÷ 1,550人) キャンプ場(宿泊):681人(平均値比 105% = 681人 ÷ 648人) キャンプ場(日帰り):3,075人(平均値比 82.0% = 3,075人 ÷ 3,747人) グラウンド:1,868人(平均値比 91.7% = 1,868人 ÷ 2,035人) テニスコート:594人(平均値比 73.6% = 594人 ÷ 807人) 天文台(イベント):351人(平均値比 28.5% = 351人 ÷ 1,230人) 各種イベント(講座など):12,444人(平均値比 116.9% = 12,444人 ÷ 10,641人) 見学者(無料利用など):7,761人(平均値比 366.7% = 7,761人 ÷ 2,116人)	4点
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)	15	仕様書以上:15～12点 仕様書に忠実:11～9点 仕様書の一部不実施(軽微):8～7点 仕様書の一部不実施(中程度):6～3点 それ以下:2～0点	年次報告書 P37～38 ①天文台等を利用した事業 (1)月の欠ける様子を観望しよう!部分月食観測会(1回22人) ※新規事業 (2)星空と景色をキレイに収める方法を教えます!星景写真撮影講習会(1回10人) ※新規事業 (3)大人も子供も土曜の夜はサタデースターナイト(8回247人) (4)宿泊者限定 天文レクリエーション プライベートスターナイト(3回17人) など ※コロナ過で人数制限を行いながら開催	仕様書以上 13点	①市民団体“地球村星倶楽部”と連携。特徴ある2つの天文台を活用した事業を年間を通じて実施。参加者に天文への興味を深めていただく機会とした。 ②貴重な天文現象を観測するイベント”部分月食観望会”を実施。参加者数を限定、ファミリー対象として中身の濃い事業を工夫した。 ③星景写真撮影講習会を新規事業として実施。星空観望とは違う層の参加者にアプローチし、天文事業の新規開拓となった。 ④来館者に天文施設や天文事業に関心を持っていただけるよう宇宙関連のグッズや工作キットの品ぞろえの充実に努めた。	13点	
(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)	15	内容・事業数等が 期待以上:15～12点 例年通り:11～9点 例年よりやや劣る:8～7点 例年より劣る:6～3点 例年よりかなり劣る 2～0点	年次報告書 P38～51 ①学校合宿サポート(日帰り6回、宿泊1回 338人)、活動サポート他(3回116人) ②ぎふジビエの販売サービス(17回29セット) ③貸し切りファミリープール(2組7人) ④アスパラ収穫体験(2回21人) ⑤自然観測会の日 フィールドツアー(4回64人) ⑥スラックライン体験教室(1回9人) ⑦本格木登りあそび&アウトドア体験(1回34人) など ※②～⑦は新規事業 ※コロナ過で人数制限や対象を家族するなど工夫を行い開催	期待以上 13点	①宿泊合宿から日帰り合宿に変更する学校への対応として、複数の新プログラムを提案し、日帰りでも好評を得ている。 ②ジビエ肉の取扱店として県に登録し販売を開始。購入目的の来館者もあり、施設のPRの一端を担っている。 ③貸し切りファミリープールは、幼児向けの水遊びの充実に求めるニーズに応えた新規事業。水遊びができる話題性での集客を期待。 ④自然と触れ合う屋外の新規事業として”アスパラ収穫体験”を開催。地域との連携により実現。 ⑤新規事業”自然観察会の日”は、自然に触れ、学ぶ機会として安全で魅力ある里山を活用。 ⑥夏休みの事業”スラックライン体験”は、コロナ禍でのストレス解消の期待もあり、保護者からも好評を得た。	13点			
2	施設管理状況 (25点)	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する 適正(普通):2点 一部不備あり:1点 不備あり:0点 ②5項目の合計点とする。	年次報告書P52 ①特別清掃(年1回)、日常清掃(毎日)を実施。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点
			②保守・点検			年次報告書P52 ①消防設備点検(年1回)、空調機器点検(年4回)を実施。 ②空調機器点検は、フィルターなどの清掃実施と共にフロンガスの漏れや機器の安全確認を職員により実施。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			③保安・警備			年次報告書P53 ①休館日を含む毎日(365日)の警備業務を実施。 ②夜間警備職員の資質の向上を目的に、緊急時の対応について再確認の時間を設けた。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			④小規模修繕			年次報告書P53～55 ①有償修理 全39件 総額 1,450,727円 ②予防修繕(備品交換等)を積極的に実施し、利用者の安心や安全な利用に努めた。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			年次報告書P56 ①職員による定期点検及び利用者への聞き取りから早急な修繕対応などを実施。 ②敷地の大半を占める山林の安全を保つため、日々の点検や整備作業を市民ボランティアの協力を得て実施。 ③自然に潜む危険にいち早く対応を行い、怪我や事故に繋がらない対策を実施。 ④伐採が必要となった木々を利用し、階段の補修や危険箇所のサイン看板を設置など	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	

2	(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する 期待以上:3点 適正(普通):2点 一部不備あり:1点 不備あり:0点 ②5項目の合計点とする。	年次報告書P57 ①市ファイリングシステムに準じて適切に文書管理を実施。 ②利用者に対し、コロナ対策として新たに提出を求めることとした名簿の管理の徹底や職員への研修を実施。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	11点	
		②環境への配慮		年次報告書P57 ①SDG'sの観点からも資源の有効活用を考え、伐採が必要となった木々を暖炉等の薪として利用。 ②本館宿泊室の小型冷蔵庫の電源は常時OFFとし、使用時のみ電源を入れるよう運用を変更。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。			
		③バリアフリー		年次報告書P57 ①販売サービス用のデザートにアレルギー対応のものを準備。 ②おむつ替え台を新設。 ③英語表示のサイン看板、点字付きサイン看板を新設。	期待以上 3点	適正に実施されている。自然を生かした施設としてバリアフリーが行き届いていない面で利用者への配慮に努めている。			
		④備品管理		年次報告書P57 ①電動工具やチェーンソーなどの保管方法を見直し、カギ付きの倉庫に移動。 ②故障により長期使用していない備品の廃棄手続きを進め、必要な備品を購入。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。			
		⑤個人情報保護		年次報告書P57 ①来館者名簿など、個人が特定できないように記載内容を見直し。 ②写真撮影の際には、事前の了解をいただくよう徹底。 ③アンケート実施の際にも個人が特定できないように内容を変更。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。			
		⑥事故等への対応		0 事故等への対応は減点対象とする 事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点 事故等対応に不備あり:△1点	年次報告書P60 ①救急搬送などの事案は0件。 ②市民ボランティア1名が山林整備中、スズメバチの被害。応急手当、病院での治療など適切に対応。 ③伐採材の片付け作業中に職員1名が膝に怪我。労災申請とともに再発防止の安全研修を実施。	事故なし・対応に不備なし 0点	適切に実施されている。 自然の中での活動の場であり、事故が発生する危険性も高い。万が一を念頭に、常に適切な対応ができるよう準備されたい。		0点
3	当該施設の経営状況(5点)	①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満~100%:4点、100%未満:3点 ※100%未満がコロナの影響によるものと認められる場合は一律4点とする。	収入43,779,916円÷支出49,001,615円=89%	100%未満 3点	収入において、多治見市より「新型コロナウイルス感染症対策指定管理者緊急支援金」として、別途2,920,226円を交付。新型コロナウイルス対応により一律4点とする。 【参考】令和元年度102%、2年度88.8%	4点	
4	より良い施設運営のための取組(30点)	(1)市民・利用者の声の反映(15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10~8点 適正(普通):7~5点 不備あり:4~1点	年次報告書P61 ①インターネット契約の見直しに合わせて、本館ホールやピロティでWi-Fi環境を整備。 ②芝生広場に屋根付きの休憩スペース、散策路にベンチを新設。 ③季節の花を楽しみに来館する方の声に応え、花の苗や球根を植樹。 ④靴が散乱しがちだったちびっ子ルームに手作りの下駄箱を新設。 ⑤ログハウスの階段の昇り降りが危険という声を受けて、滑り止めを設置。	期待以上 9点	①屋外でもインターネットに繋がることが当たり前の時代であり、親子での利用も促進しているため、良いタイミングでのWi-Fi整備といえる。 ②休憩スペースやベンチの新設は、市民の里ならではの取組み。本格的でありつつ手づくりであることが、利用者に満足感を与えている。 ③高齢化の視点からも階段等への配慮のニーズは高まる可能性がある。今回の取組みを機に一層注意を払われたい。	9点
			②苦情対応	5	期待以上:5点 適正(普通):4点 不備あり:3~1点 ※苦情なしは5点とする	年次報告書P62 ①風呂設備の長期故障に対する苦情に対し、丁寧な説明、利用料の減額、近隣の浴場施設の案内など、利用者への誠意のある対応に努めた。 ②利用者からスズメバチの巣の駆除の依頼あり。迅速な駆除対応を行った。	苦情なし・期待以上 5点	①宿泊施設として風呂の不調は魅力減退の大きな要因であり、復旧に試行錯誤した指定管理者の努力、また利用料金の割引や利用者へのサポートといった自主的な対策を高く評価する。	5点
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1~3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)	15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が 期待以上:15~12点 適正(普通):11~9点 普通未満~物足りない:8~0点	①運営への姿勢 (1)積極的な改善と工夫に取組み、施設の魅力向上に努めている。 (2)施設全体の雰囲気づくり(楽しさ、明るさ)を大切に、魅力ある施設整備。 (3)施設運営 (1)グランピングテントをバージョンアップ。 (2)寒い冬を快適に過ごしてもらうためのあったか大作戦(こたつの設置、温かい軽食類)やブランケットの貸出。 (3)閉館や消灯時間を知らせるCDの作成。 (4)キャンプ場の整備(調理棟に換気扇新設、入口に安全対策用ポール新設) (5)バーベキュー場に一時保管用ゴミ箱の設置。 (6)職員手作り工作キットの開発。 (7)バーベキュー場やキャンプ場の椅子を手作りで更新。 など	期待以上 14点	①昨今のアウトドアブームも相俟って、利用者のニーズは高まっていると感じられる。その機運に応じて、施設をブラッシュアップしていく多様な取組みを評価する。 ②施設で快適に過ごしてもらうためのアイデアや取組みが多彩で、利用する度に新しいサービスが用意されている期待感が、リピーターにもつながる。 ③令和2年度に続き臨時休館や時間短縮に翻弄されながら、安心安全な施設運営に努めた。	14点	
5	その他(減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1~△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	不備なし	遅れ・不備なし 減点なし		0点	
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1~△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	指示等なし	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし		0点	
合計			100	【4段階評価】 極めて良好 100~85点 良好 84~65点 努力が必要 64~45点 取消し等を検討 44点以下			全体的な評価 ①築30年を超え、指定管理者では手に負えない修繕も増えてきているが、管理者として可能な限りの修繕を手掛けている。 ②特に風呂の給湯システムの不調にあたり、利用者への誠意ある対応が行われている。 ③ソフト面でのサービスの向上に積極的に取り組んでおり、施設の老朽化をカバーして、利用者増加に繋げている取組みを評価する。	合計87点 極めて良好	